

またnote. 『市民ライター』のレポート



レポートの全文は北上市の都市ブランドサイト「きたかみリズム」をご覧ください。



この記事のライターさん

松倉 愛さん

愛知県出身。ついに雪の季節に突入しましたね。今年には雪かきグッズを新調して準備万端！



私のお気に入り公園「詩歌の森公園」のお散歩コース内に、ある時期から謎の看板が出現しました。看板に名前が載っていた、産業廃棄物処分業者のスパット北上さんへ連絡を取り、お話を伺いました。

スパット北上さんは、市の「ものづくり企業チャレンジ支援事業補助金」を活用し、スーパーソルという軽量発泡資材を散布して、微生物の力で池をきれいにする実証実験を行っています。目指すはコイの見える池。お話を聞いて、コイを発見することができました。担当の阿部さんは、池底の藻が見えて水の透明度が分かりにくく、雨が降ると枯葉や泥水が池に入ってきて、成果を出すのが難しいと話していましたが、定点写真では、実験当初より少しずつきれいになっているのを感じました。

8月から始まっているこの事業。これからもどのように変化していくのか楽しみです♪



(上)実証実験を知らせる看板。公園の池の水質をきれいにする取り組みは3月まで行われます
(下)日本現代詩歌文学館の前にある公園の池。水の循環装置の電源には太陽光発電が活用されています

こちら『きたかみE&Beエフエム』です



聴いて歌って楽しい演歌。私たちと一緒に演歌道を歩みましょう♪
(写真はきたかみE & Beエフエム開局4周年記念特別番組にて)

皆さん、演歌をじっくりと聴いたことはありますか？演歌には人生にまつわる曲、季節を感じる曲、魅力的な曲がたくさんあります。この番組は演歌の魅力

を伝えたい熱意ある2人でお送りしており、リスナーの皆さんと一緒に演歌を楽しみたいと思っています。

本年度から毎月第4週にリクエストの回を設け、リクエスト曲と共に曲の思い出や選んだ理由などのお便りをいただいています。「メッセージを読んでくれてありがとう」「曲を聴いて思い出がよみがえった」など皆さんからの言葉は嬉しいです。

演歌の魅力をお伝えして500回、1,000回を目指し放送していきたいと思っています。未永く聴いていただきたいのはもちろんですが、皆さんからのリクエストと一緒に番組を作っていけたらと思います。今後もさとるとかおりの演歌道をよろしくお願い致します。ごきげんよう～♪

番組紹介

さとるとかおりの演歌道

多田 寛 と 齋藤 芳里 が担当。毎週火曜15時～16時、再放送は毎週土曜20時～21時。放送回数は200回を超えました。



いいあんべ

E&Beエフエム 88.8MHz
(おでんせプラザぐるーぶ内)

アプリ「FM++」でも聴取
できます

0197-62-8833

e-be@fm888.jp



ホームページ



Facebook



twitter

まちの話題

市内の話題を紹介

世界が認めた民俗芸能が集結

東北の風流踊～岩手の念仏剣舞、秋田の盆踊～

12/3

当市と奥州市で傳承されている鬼劍舞を含む、全国41件の民俗芸能「風流踊」は11月30日、モロッコの首都ラバトで開催された第17回政府間委員会で、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。当市での登録は初めてです。

これを記念した風流踊公演「東北の風流踊～岩手の念仏剣舞、秋田の盆踊～」は、さくらホールで開催され、岩手・秋田の計7保存会が華やかな踊りを披露し、来場者約450人を魅了しました。



花園での健闘を誓う

12/5

黒沢尻北高が全国出場を報告

第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会(12月27日～1月7日、大阪府東大阪市)に出場する黒沢尻北高校ラグビー部の主将らは、市本庁舎を訪れ、高橋市長に健闘を誓いました。

同部は、10月22日に行われた岩手県大会で3大会連続8度目の優勝。細田次大主将(3年)は「自分たちの持ち味である展開ラグビーを発揮し、目標であるベスト16を達成したい」と決意を述べました。初戦は12月28日、山形県代表の山形南高校との対戦です。

優れた取り組みが評価

厚労省老健局長優良賞

11/28

医療法人社団敬和会は、第11回健康寿命をのぼそう!アワード(介護予防・高齢者生活支援分野)で、厚生労働省老健局長優良賞を受賞しました。

健康増進、生活習慣病予防推進に寄与する優れた取り組みを行っている企業や団体、自治体を表彰するもので、同法人は老人クラブと協働で取り組む高齢者の健康づくり活動が評価されました。



新雪のゲレンデを初滑り

スキー場今季営業開始

12/9

和賀町岩崎新田の夏油高原スキー場は県内で最も早く今季の営業を開始し、初日から初滑りを楽しむスキーヤーやスノーボーダーなどでにぎわいました。

同スキー場は11月24日に安全祈願祭を行い準備を進めていましたが、雪不足で昨シーズンより2週間ほど遅れ営業を開始。恵まれた積雪量と良質なパウダースノーを魅力に来場者10万人を目指します。



これからも交通安全を

死亡事故ゼロ6カ月達成

12/13

交通死亡事故ゼロ6カ月達成賞賛状伝達式は、本庁舎で行われ、北上警察署長から市へ賞賛状が伝達されました。

11月24日をもって市内での交通死亡事故が6カ月間ゼロとなり、今回の達成は、令和3年4月30日付での達成以来です。北上警察署の岩淵克彦署長は「市民の皆さんの高い意識のおかげで成し遂げられた」と話しました。

